



# YES 通信



〒819-1116 糸島市前原中央2-2-22波多江ビル2F 電話 321-4119 2020年5月号

## コロナウィルスの影響で身ごとくきたもの

コロナウィルスの感染者は少しずつ減ってきてはいるものの、今後については全く予想の出来ない不安定な状況になってきました。

まさか、こんな事になることは全く予想できていなかっただけに、正直今後どうなっていくのか心配ですが、やれることを精一杯やるのみです。

しかし、今回のコロナウィルスの影響でいろんなことが見えてきました。3・11の時も思ったのですが、大自然の前には人間はあまりにも無力だということですね。3・11の際は津波という目に見えるものでしたが、今回は、目には見えないウィルスです。原因は全く異なりますが、科学がいくら発達してもやはり自然には敵わないと現実を直視させられました。

また、志村さんや岡江さんが亡くなったことで命のはかなさを思い知らされました。つい先日まで元氣になさっていた方があつという間に命を失ってしまったのだと改めて驚かされました。五体満足であることや、日常の当たり前の生活が、本当にありがたいと思えるようになってきました。

今後この自然を畏れ敬う気持ちや、あたりまえの日常に感謝する気持ちを持ち続けていきたいと思えます。

2 番目に感じたことは、意思決定することの難し

さでした。大きな問題であればある程、賛否両論対立するものがあるのだと改めて痛感しました。

コロナウィルスに関しては、治療方法もわからず本当に危険だという意見もあれば、インフルエンザの方が、圧倒的に感染力が強く絶対的な死者数も多いというような意見があったり、人命を最優先した対策が大切だという人がいる一方で、経済が死んでしまうと自殺者が増えるといった意見があったりしています。

それぞれの見方は間違っていないのですが、どちらか一方に偏り過ぎると相反する意見になるので夫婦間でも、家庭や仕事が大事だということには嫌というほど判っていても、その優先順位が極端に違つと、全く異なった行動に繋がってしまい、ついには離婚に発展するのと同じで、お互いどこからも個別に見れば大事だし正しいのだけれども優先順位が違っただけで大きな差が生まれ、対立を呼ぶのです。今回のコロナ対策ではみなさまに多大なご迷惑をおかけしましたが、私のような個人企業でさえ、どのように対応していくのか本当に悩みましたし、私のところにもいろんな塾長さんや塾以外の経営者の方から相談の電話がありました。

大きな会社の経営者の方や、地方自治体のトップの方や首相の判断ともなると本当に苦しい決断をな

さしているのだと思います。

私も同じく、もっと自分の価値観に基づき決断する習慣を身につけておかねば、これからの時代は乗り越えられないのではないかと感じました。

そして、最後に思ったのは情報収集の仕方に関してです。テレビや新聞のことをオールメディアと呼んでいる方もいますが、ネットの情報とテレビや新聞の情報、これほど格差があるのかと改めてこの期間に思い知らされました。

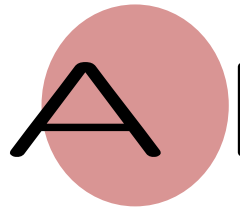
今までは時間にゆとりがなかったこともあり、あまりテレビを見る時間もなかったのですが、改めてテレビを見れば見るほど一方的な情報しか入ってこない印象です。

最近では、自粛の影響もありインターネットのニュースを見る機会が増えました。そして比べれば比べるほど大きな差があると実感しています。

これからは、情報があったらその反対の情報があることを確認してから判断するくらいに用心深さを持つことが大事だと思います。

情報に振り回されるのではなく、情報をしっかりと把握して、自分の価値観をもとに判断していく習慣を身につけることが大事だと反省させられました。昭和生まれで、新聞やテレビで育ってきた私には本当に信じがたいことですが、情報をうのみしない習慣を身につけたいものです。

# やる気相談室



## AI時代の到来を実感しました！

アプリなのです。

みなさんはどこかに行くと、どの様な方法で行かれていますでしょうか？今ではほとんどの方がGoogle mapで検索してナビを使って行かれていますのではないかと思えます。以前はドライブで道に迷うことは日常茶飯事だったのに、最近では道に迷うことが本当に少なくなりました。

しかも、車のカーナビの到着時間もとても正確になってきました。

Googleの広告でも営業マンの話はAIが最適化するので、価格はその後わかる等、ほとんどAIが決めているのです。本当に凄い世の中になってきました。

先日、そのはな製パンの本部から、神戸というものを紹介していただきました。何のアプリかというところ、それが暗記の

暗記という紙に何回も書くとか、ある意味みなさん本当に苦労なされたのではないのでしょうか？その暗記を、AIを使ってやるというのです。話を伺うと、暗記をする際にAIが問題を作成して出題するので、その出来具合によって問題の出し方を変えていくのだそうです。

ある程度、出来る生徒にはスペルをアルファベットで最初から書かせる。少しあやふやな生徒にはその単語に含まれるアルファベットの中からスペルを選択させる。そのレベルに達していない生徒には4つの選択肢から選んでもらう。それでも厳しい生徒にはスペルをなぞるところから始めるのでだれでも取り組むことが出来るようになるそうです。正解が何割程度になるように工夫されていて使えば使うほど本人にピッタリの暗記アプリになっていくのだそうです。

そろばんでいうと、かけ算の九九は覚えていないとなかなか9級に進むのは難しく

なります。ピコでは低学年から始めているのでかけ算を習っていない1年生とかでも9級にチャレンジできるのですが、かけ算の九九を覚えているのかどうかの把握が非常に難しいのです。今は100マス計算を完璧に出来るかどうかが一つの基準ではあるのですが、どこをどのように覚えているのか？どのような間違いをするのか？はなかなか把握できません。練習をどれだけ家でやっているのかもわからないのです。

しかし、このアプリを使えば家でどのくらい練習をしているのか？どこが出来ていないのか？がすべてわかるのでとても指導がしやすいと思います。

漢字検定や英検にも対応していますし、高校生の暗記に一番力を発揮するともいわれていますので、今後、テスト導入をしていきたいと考えています。社長はテレビで宣伝しているスタディサプリにいた方のようですが、いくら動画の質が上がっても最終的には暗記だと悟って会社を作ったそうです。AIって凄いですね！

### 執行草舟著

### 現代の考察

### 書籍紹介

この本はPHPという松下幸之助氏が設立した出版社の本の中で、最もページ数が多い本だそうです。著者は私が日本一の読書家だと思っている執行草舟氏です。執行氏は日本の未来のために本を書くということで一切印税をとっていないのです。何のためにやっているのかというと、読者の方が人間として死ねるように書いているのだそうです。執行氏は健康食品の社長なのですが、その商品もお客様が人間として死んでもらうために作っているそうです。この本はイエローハットの鍵山社長が作った「日本を美しくする会」の会員さんである学校の先生が執行氏の本に惚れ込み執行氏に講演会を懇願した事がきっかけだそうです。多数の本を出版しているのに講演会には全く興味がなかった執行氏が心を動かされ講演会が実現したのです。この本は講演会の話とその後の質疑応答がまとめられた本です。参加者も高い問題意識をお持ちだということもわかりますし、質問はレベルの高い識者でも困惑するような内容なのですが、それに本気で答えた問答集になっているので、読むと多くの方が「なるほど」「そうだったのか」と目から鱗が落ちる発見が出来る本に仕上がっています。3500円と高額ですがエネルギーは50000円分以上詰まった本です^^

